

第26回 こどもまちづくりコンクール記録

～みつめて・体験して・発見した 高山～



☆ こどもまちづくりコンクール実行委員会 ☆

～ 後援：公益社団法人岐阜県建築士会 ～

目次

はじめに	1
審査結果	2
作品紹介	4
出品者名簿	14
作品展	17
おわりに	19



はじめに



「こどもまちづくりコンクール」は平成9年から始まり、今回で26回目を数えます。

毎年夏休みを利用して、こどもたちが高山のまちについて感じていることや、こんなまちだったらいいなあといった想いをまとめて、それぞれの自由な発想で作品が作られています。

このコンクールでは、こどもたちが作品への取り組みを通じて得た、新鮮な感動や発見、まちへの愛着や将来への展望などが表れている作品が評価されていますが、こどもたちのまちづくりへの取り組みだけを狙ったものではありません。「こどもたちの思いがけない視点からの発想や、おどろきと感動、根気に取り組む姿勢を周りの大人も考えていこう」「地域に還元できるまちづくりの素材として活かしていこう」といった大人たちのまちづくりとしての活動でもあるのです。

作品展は下記の日程で行い、まちづくり大賞、準大賞受賞者には、今年度も公益社団法人岐阜県建築士会の後援により、副賞の盾を授与しています。

・「こどもまちづくりコンクール作品展」

令和5年 9月15日～17日 会場：高山市民文化会館

また、作品をより多くの方々に見ていただきたいと考え、次のとおり入賞作品移動展を開催させていただきました。

・「R5 こどもまちづくりコンクール 移動展」

令和5年 10月21日 会場：北小学校 体育館

小中学生のみなさんは、今後とも「高山のまちへのあたたかい思い」を持って、楽しく夢のある作品を作ってください。その過程で得られた感動や発見を忘れることなく、自分が育ったこの高山のまちで、またよそのまちへ行ったとしても、様々なかたちでの「まちづくりびと」となっていただきたいと願っています。



審査結果

賞 名	作品名	名前	学校	学年
まちづくり 大賞	僕の町のなつかしさがしをバズらせろ!!	志津馬 寛知	北小	6
まちづくり 準大賞	城山公園 SDGs なぜだろう	石垣 成都	北小	6
	夏だからプールに行きたい！	屋貝 果蓮	飛驒特別支援学校 高山日赤分校 小学部	3
		住田 陽凧	飛驒特別支援学校 高山日赤分校 小学部	4
		下嶋 もも	飛驒特別支援学校 高山日赤分校 小学部	4
		岡部 葉里	飛驒特別支援学校 高山日赤分校 小学部	5
		沖本 香春	飛驒特別支援学校 小学部	4
優秀賞	学校調べ～学校の歴史を知ろう～	倉田 夏芽	南小	5
	「そらのはた」「うらのはた」大ちょうさ!!	池田 誉	本郷小	2
努力賞	考えよう 住み続けられる高山市	荒川 公啓	南小	4
	めでた	東 潤生也	南小	4
	高山動物愛護公園	中屋 友里	中山中	1

入賞	江名子川の橋っておもしろい！	元田 莉子	東小	3
	飛騨高山の古い町並について	佐野 嵩馬	北小	5
	「smile box」で「smile」いっぱい の高山に!!	森田 夏衣璃	北小	6
	高根町の石仏と旧鎌倉街道	中原 凜	山王小	6
	守ろう！！僕たちの山口町	池本 耕規	江名子小	5
	私の３人のおじいちゃんと アルコピア	田本 詩織	久々野小	4
	人づくり、まちづくり	瀬木 心雪	中山中	2



作品介绍

➤ まちづくり大賞

僕の町のなつかしさがしをバズらせろ！！

北小学校 6年 志津馬 寛知

ぼくは、「げんこつ」が大好きです。甘くてやわらかくてきなこ味がたまりません。お正月に一之宮の水無神社で買う「ねじりこくせん」もきなこがたっぷりついていて大好きです。そんな高山の駄菓子は、明治の初めから創業しているお店が昔の味を守りながらていねいに手作りをしています。しかし、現代は様々な種類のお菓子が豊富にあり、かんかんあまい甘々棒やこくせん、豆板を食べることが減っています。見た目が地味でお年寄りのおやつのようなイメージですが、今風に進化させてみました。伝統の駄菓子の味を大切に、でも今の流行にあった進化系の駄菓子を食べてもらって観光客と高山の人に高山の駄菓子を知ってもらったり、たくさん食べてもらったりするための提案です。



審査講評

ぼくは「げんこつ」や「ねじりこくせん」が大好きです！というところから始まり、高山の駄菓子がどうすれば広まっていくのかを考え、調べ、作ってみた！という素晴らしい作品でした。

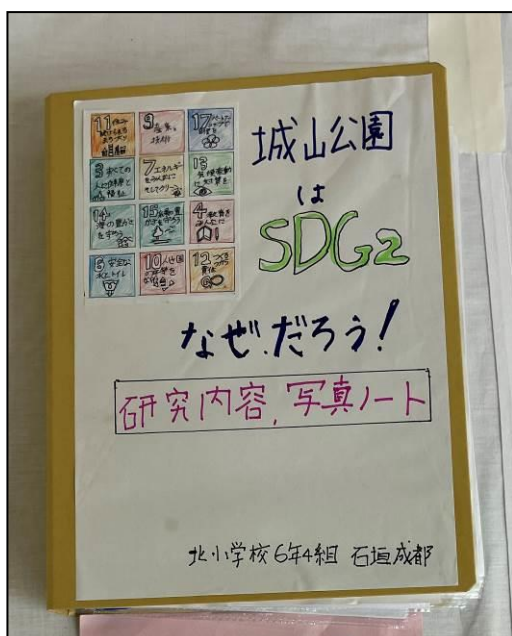
それも現代風にすることで「これは目立つし、バズる！」と商品化への提案ともとれる模型をつくってみてのプレゼン力も目を見張るものがありました。発想力、調査力、プレゼン力にポップさを加え、映えるポスターまでセットで創ってみたエネルギーは、根っこに流れる「高山が好き」が原動力となって彼を突き動かしたんだなあ。

➤ まちづくり準大賞

城山公園 SDGs なぜだろう

北小学校 6年 石垣 成都

昨年も城山公園についてしたけどもっともっと調べたいと思ったので作りました。作品の見てほしいところは大2のこれはSDGsの「12番かな」など考えてはりつけました。そして苦労したことは、まとめてぜんぶ自分で書いたことでとても大変でうでがいたくなりました。



審査講評

城山全体のなぜ？を網羅するくらいの気づく力とそれを調べる力。城山がより身近により興味深く感じられるようになった作品です。そのなぜだろうをSDGsの視点でふりわけることによって新しい目で城山公園をみることができました。

調べる中で、事前に質問をFAXして、技士の方や役所の方に丁寧に返事もらっている資料も添付されています。一生懸命な作者に、一生懸命応えてくださる方々の「大人も真剣に応援するよ！」と背中を押してくれているのが作品を通してみえました。

「城山の価値」をさらに上げてくれるこの作品に、城山をもっと知りたいという好奇心が映し出されて、手書きのマップが小さくなれば持参して歩いてみたい！という気持ちに。。。さあ、わたしも城山へ行ってこよっと！

夏だからプールに行きたい！

飛驒特別支援学校 高山日赤分校

小学部 3 年 屋貝 果蓮 小学部 4 年 住田 陽風 下嶋 もも

小学部 5 年 岡部 葉里

飛驒特別支援学校

小学部 4 年 沖本 香春

(やろうと思ったきっかけ)

私たちは皆プールが大好きです。お水が大好きです。

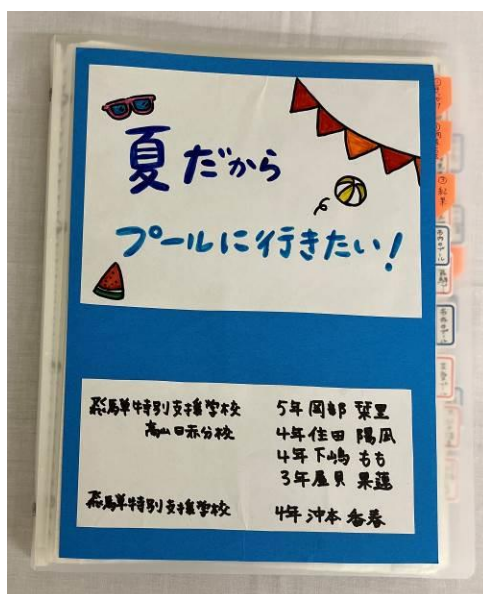
大好きなプールに入って思いっきり遊びたい！でもなかなか行く事が出来ません。なぜなら、学校に無い、自宅から遠い、車イスで入れない、着替える場所が無いなどの理由です。

「夏だからプールに行きたい！」

よし！この夏は友だちとプールに行こう！行ってみたい！そして楽しい夏休みにしたい！と思い取り組む事にしました。

(作品の見てほしいところ)

いつも私たちがどんな風を感じているのか。という所を見てほしいです。遠い下呂市、岐阜市までがんばって行ったところ、来年出来る新しい市民プールの事を調べた所も見てほしいです。



審査講評

「多目的トイレ」「屋根付駐車場」「着替え用ベット」「入口のスロープ」「間口の広さ」「寝そべったりできるリラックスできる場所」「車イスで着替え室～プールまでの動線が確保されているか」などの視点が盛り込まれて、なおかつ、みなが快適な空間は、どんなだろう。そんな施設があれば、自慢したい、誇りさえ感じるだろうと思いました。

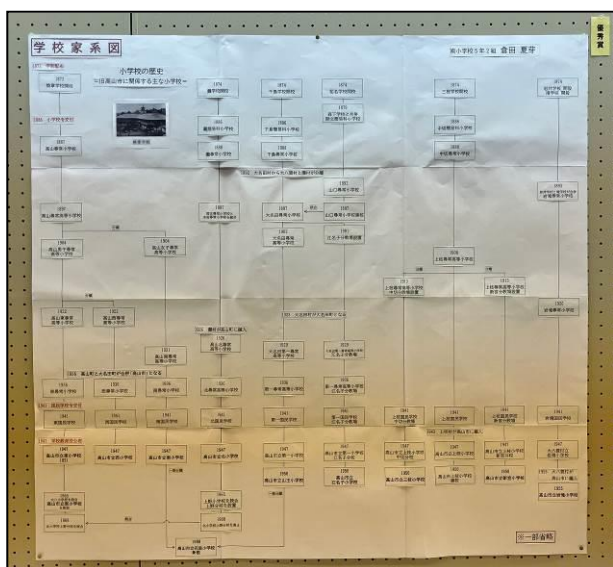
この調査をきっかけに高山市が「ユニバーサルデザインのまち」と言われるように生まれ変わるきっかけの一つになればと、高山市民である自分事として考えないといけないと感じました。

優秀賞

学校調べ～学校の歴史を知ろう～

南小学校 5年 倉田 夏芽

ある日、散歩から帰ってきたお父さんがぼくに、
「西高校の前に上枝小学校の校歌が書いてある石碑があるのを知ってる？」
と聞いてきました。ぼくは、
「上枝小学校って無いよね？」
と答えました。するとお父さんが
「ひょっとしたら廃校になった小学校かもしれないね。じゃあ夏休みに調べてみようか。」
と言いました。ぼくは石碑のことが気になったので調べてみることにしました。
調べていくと、小学校に関わるたくさんの歴史を知ることができました。
せっかくなので歴史をまとめるだけじゃなくて、学校の名前が変わってきた歴史を、
一目見て分かるように学校家系図も作りました。
調べたりまとめたりすることがとても大変だったけど、たくさんの人に知ってもらいたくてがんばって作りました。
ぜひ、クイズにも挑戦してみてください。



審査講評

パッと目を引く大きな「学校家系図」。ありそうでなかったこの家系図は、子どもから大人までどの年代が見ても、「学び」や「懐かしさ」を得られます。又、作者がこの研究をするきっかけとなったのが、現在の西高校前にある石碑に彫られた、上枝小学校の校歌。「なぜ西高校前に？上枝小学校って？」という疑問から、ここまで調べ上げた探求心と完成度高く仕上げられた作品に非常に感心いたしました。

世代が変わるにつれ、忘れられてしまいがちな高山の歴史や知らなかった歴史を知る事の出来る作品です。是非多くの皆さんの目に触れてほしいと思います。

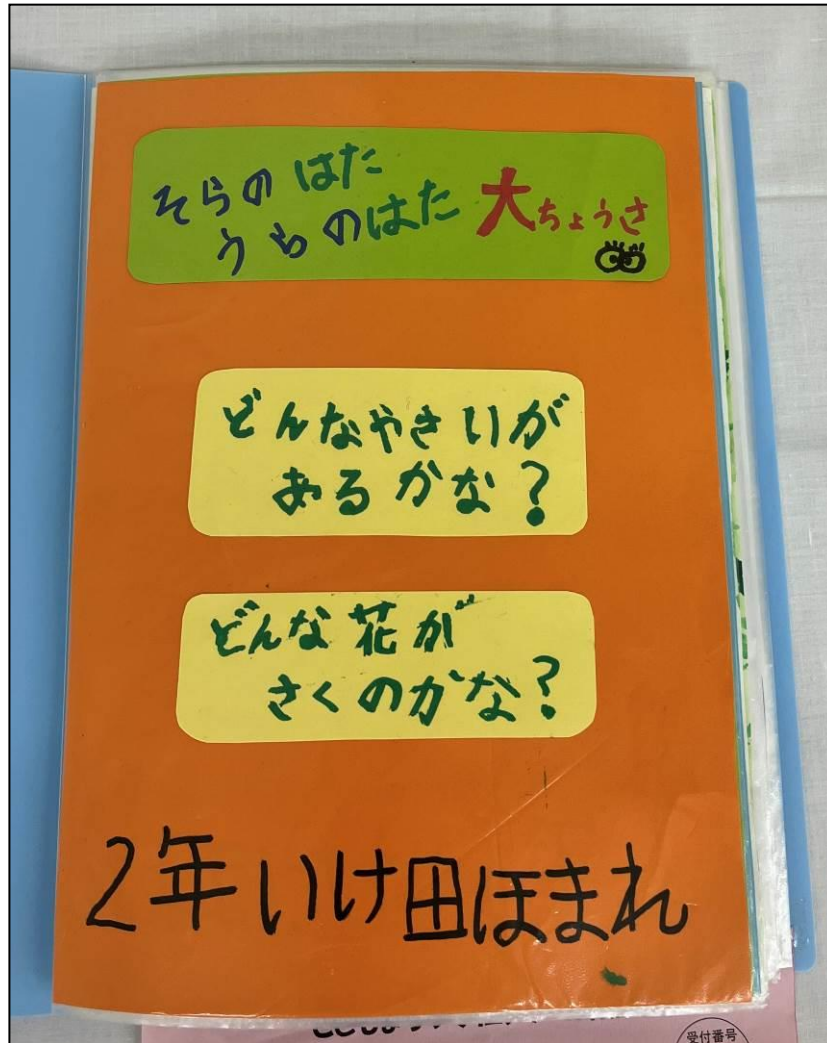
「そらの畑」「うらの畑」大ちょうさ！！

本郷小学校 2 年 池田 誉

うちのはたけには、ばあちゃんが色々なやさいやくだものをつくっていて、まいにちたべています。

なんしゅるいのやさいやくだものがあるのかどんな花がさくのかしらりたいと思いました。

はっぱをおし花にするとき、やぶらないように気をつけました。



「そらの畑」「うらの畑」で育て収穫したものでつくる料理を美味しそうに食べる家族の姿を見るのが幸せ。そう言うおばあちゃんの愛情をまるごと受け取って、それを「大調査」というかたちで表現してくれて、私たちもとても幸せな気持ちになりました。野菜達の押し花もたくさん、そしてご自分でも料理にチャレンジして、作品から「いのち」を受け継いでゆくことや美しさを感じ、自身の生活を見直すきっかけとなりました。素晴らしい作品をありがとう。

➤ 努力賞

考えよう 住み続けられる高山市

南小学校 4年 荒川 公啓

「高山市」が、ぼくやみんなにとって住み続けられるまちになるためにどうしたらいいか、ぼくには何ができるか、アンケートやインタビューなどから考えた。調べていくなかで、まちづくりは「SDGs」を意識することが大切だとわかったし、「こんな町になるといいな」というねがいは人によってちがうから、住み続けられるまちづくりに終わりはないと思った。



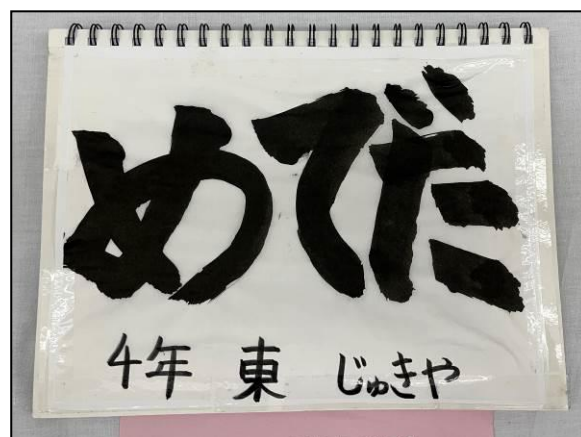
めでた

南小学校 4年 東 潤生也

めでたというものを知って、めでたについて、調べました。

インタビューをしたり、めでたを歌っている人から、しよるいを見せてもらって、まとめました。

お母さんも知らないことがあっておもしろいと言っていたのでぜひ見てください。



高山動物愛護公園

中山中学校 1年 中屋 友里

雨や雪でも遊べるように屋根をついたり、夏など、暑いときに涼めるよう、木をたくさんはやして木陰をふやしました。

ねこや犬などの保護施設があるので、犬ねこのことを知ることができるし、ふれ合うことで、命の大切さを遊びながら学ぶことができます。

屋根の上の草花は温暖化防止のためです。

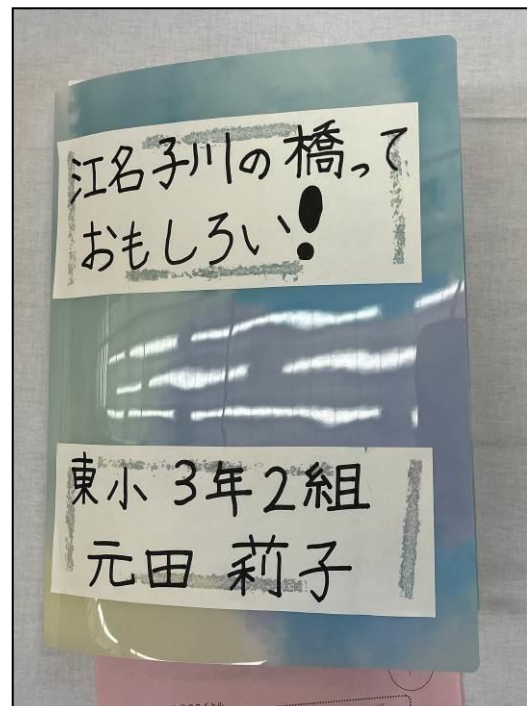


➤ 入賞

江名子川の橋って面白い！

東小学校 3年 元田 莉子

私の住んでいる鉄砲町には色々な形の橋がたくさんあるので他にどんな橋があるのかなと思ったし、流れている江名子川はどこからどこまで流れているのか気になったので調べることにしました。江名子川の前流をさがしに行ったことや色々な形や大きさの橋がたくさんあったので見て楽しんでもらいたいです。



飛騨高山の古い町並について

北小学校 5年 佐野 嵩馬

バスで古い町並に行って、お店の人にアンケートをわたして、調査したこと。



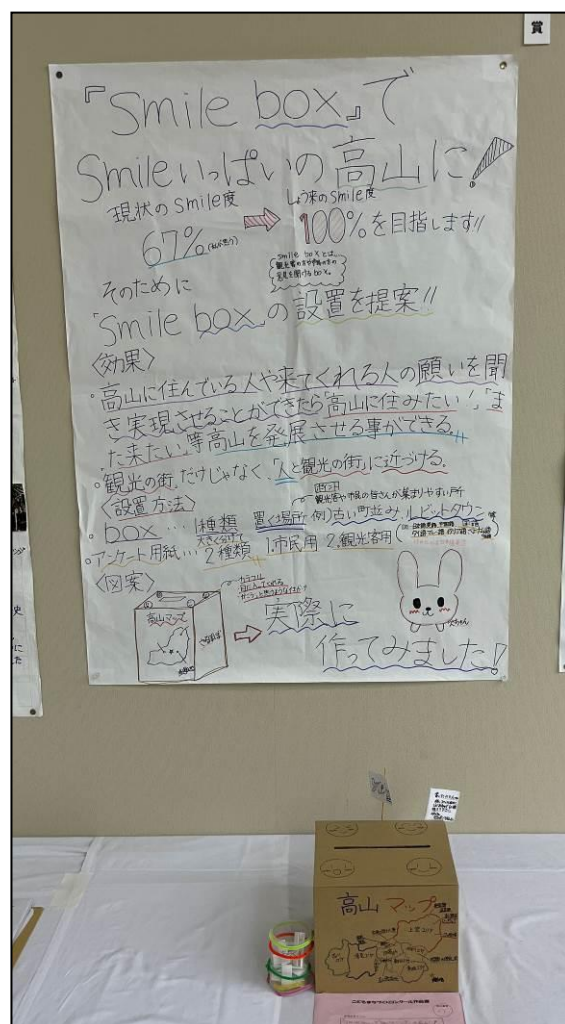
「smile box」で「smile」いっぱいの高山に！！

北小学校 6年 森田 夏衣璃

高山について市民の方や観光客はどう思っているのか気になりました。また、高山にもっと「smile」があふれるにはどうすればいいか考えました。そこで思いついたのが「smile box」です。

これは、市民の方や観光客の方が高山をどう思っているか等の意見を聞ける box です。この box には皆にかいてもらえるよう2つの工夫があります。

1 つ目は英語ばんを作った事です。外国からの観光客のためです。2 つ目は、おみくじです。おみくじはかいでくれたらもらえるというふうです。このことをきっかけに高山に smile が増えたらいいな～と思っています。



高根町の石仏と旧鎌倉街道

山王小学校 6年 中原 凜

私がこの作品を作ったきっかけは、高根町の石仏と旧鎌倉街道の歴史について調べてみたいと思ったからです。

見てほしいところは、旧鎌倉街道と木曾義仲の関わりについてのせた所です。

苦労したことなどはどうしたらいろんな人にわかりやすく、伝わりやすいように書けるかを工夫したことです。

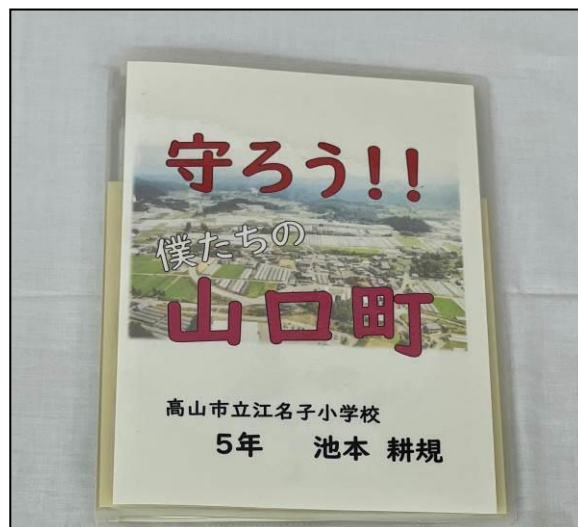


守ろう！！僕たちの山口町

江名子小学校 5年 池本 耕規

昨年、江名子地区まちづくり協議会のイベントに参加しました。ぼくの住んでいる山口町を歩きました。住んでいても知らない場所がたくさんあって、山口町のことがもっと好きになりました。

山口町はハウスがたくさんあり、自然もゆたかなので、大雨が降ると、小さな土砂崩れがよく起きます。大好きな山口町のみんなの命を守るために、どこに、どんな危険があるかを調べ、伝えていこうと思いました。

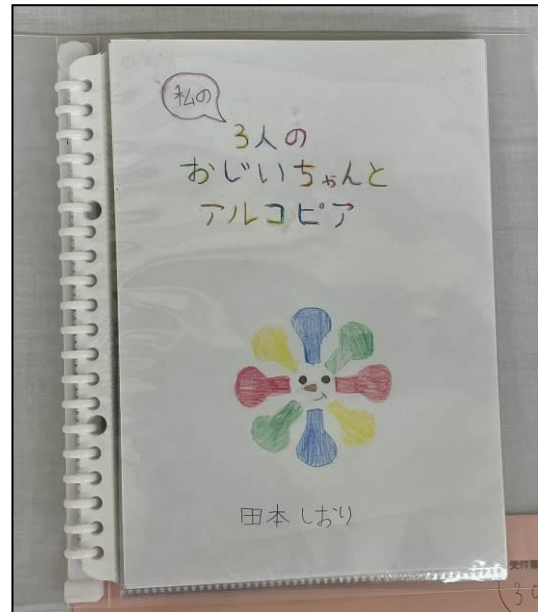


私の3人のおじいちゃんとアルコピア

久々野小学校 4年 田本 詩織

毎年、冬になると、アルコピアスキー場でスキーをすべっていました。私は、アルコピアには、どんなれきしがあるのだろうと思い、おじいちゃんに聞いて、本にまとめました。

初期のスキー場は、し料がないので、聞いたお話をイラストにするのがむずかしかったです。



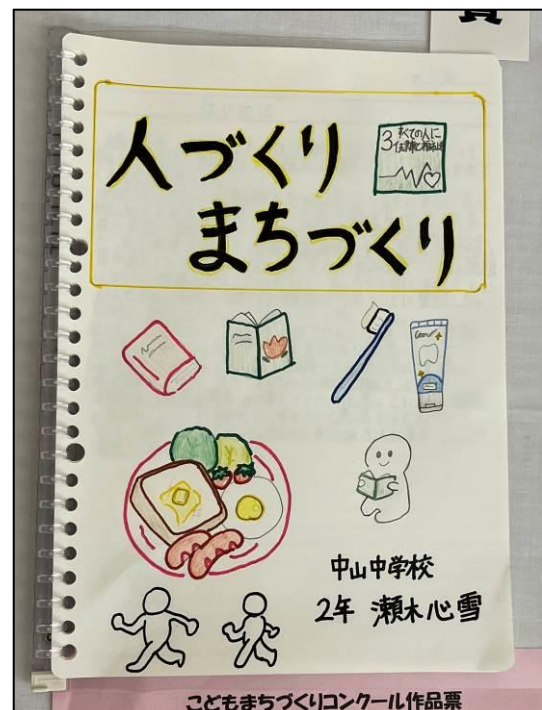
人づくり、まちづくり

中山中学校 2年 瀬木 心雪

特にみてほしい所は「朝ごはん編」です。

朝ごはんの大切さや、役割をくわしく調べて、実際につくったりしました。

人が元気じゃないと町は元気にならないのでこれを見てみんなが元気に健康に気をつけて住ごして欲しいと思いました。





出品者名簿

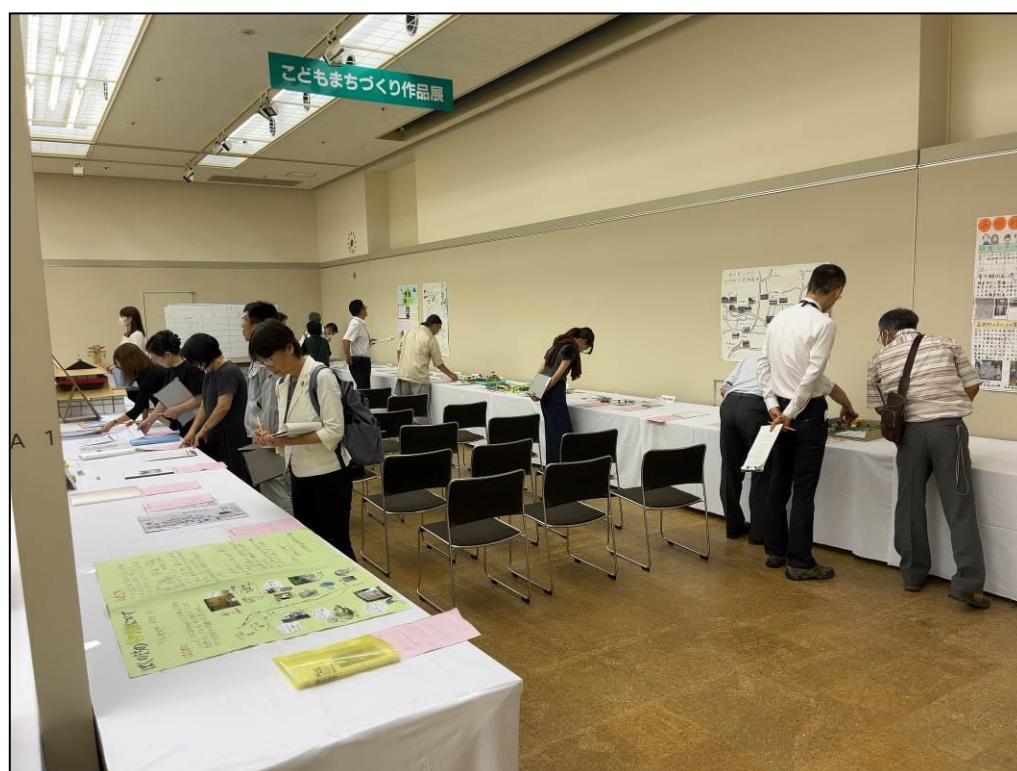
番号	作 品 名	氏 名	学 校	学 年
1	江名子川の橋っておもしろい！	元田 莉子	東小	3
2	飛騨高山古い町なみ上三之町調べ	笠井 満仁	東小	4
3	古地図をもって街に行こう	辻 真渚	東小	4
4	富士神社の雌獅子	澤 里昂	南小	1
5	高山市の小学校のいいところみつけ	西森 心乃葉	南小	2
6	かぶれる 高山城 天守閣	澤 壺空	南小	3
7	みんなニコニコ高山市	渡邊 拍都	南小	3
8	考えよう 住み続けられる高山市	荒川 公啓	南小	4
9	めでた	東 潤生也	南小	4
10	学校調べ～学校の歴史を知ろう～	倉田 夏芽	南小	5
11	きりゅうのまちすごろく	大下 新	北小	1
12	ぼくのすきなやたい	西洞 匠真	北小	1
13	屋台蔵のちず	萱垣 稜真	北小	2
14	ぼくのまちのキケン生物について	石垣 良樹	北小	3
15	飛騨高山の古い町並について	佐野 嵩馬	北小	5
16	僕の町のなつかしさがしをバズらせろ	志津馬 寛知	北小	6
17	「Smile box」で「Smile」いっぱいの高山に！	森田 夏衣璃	北小	6
18	城山公園は SDGs なぜだろう！	石垣 成都	北小	6
19	さるぼぼゆうえんち	加藤 紬	山王小	1
20	未来の明るいまちづくり	岡野 紗來	山王小	3
21	高根町の石仏と旧鎌倉街道	中原 凜	山王小	6
22	ぼくのすむ町	布俣 英地	江名子小	3
23	守ろう！！僕たちの山口町	池本 耕規	江名子小	5
24	高山市の農業	加納 愛莉	花里小	3
25	ぼくのまちたんけん	野川 新太	花里小	3
26	ずっとのこしたい Enepo のしくみ	有馬 伊咲	花里小	4
27	ぼくの住んでいる町、丹生川	大越 太一郎	丹生川小	4
28	一之宮の夏	野中 春希	宮小	4
29	私の３人のおじいちゃんとアルコピア	田本 詩織	久々野小	4
30	高山市パズル	田中 悠真	国府小	6

31	「そらのはた」「うらのはた」大ちょうさ！！	池田 誉	本郷小	2
32	ぼくのおくひだマップ	水波 陸	栃尾小	3
33	活火山 焼岳	石田 芯	栃尾小	3
34	高山動物愛護公園	中屋 友里	中山中	1
35	人づくりまちづくり	瀬木 心雪	中山中	2
36	夏だからプールに行きたい！	屋貝 果蓮	飛驒特別支援学校 高山日赤分校 小学部	3
		住田 陽風	飛驒特別支援学校 高山日赤分校 小学部	4
		下嶋 もも	飛驒特別支援学校 高山日赤分校 小学部	4
		岡部 栞里	飛驒特別支援学校 高山日赤分校 小学部	5
		沖本 香春	飛驒特別支援学校 小学部	4
37	未来のゆたかな高山市			

「審査会」

日時 令和5年9月13日（水）

会場 高山市民文化会館





作品展

「こどもまちづくりコンクール作品展」

日 時 令和5年9月15日（金）～17日（日）
会 場 高山市民文化会館



入賞作品移動展

日 時 令和5年10月21日（土）
会 場 北小学校 体育館



「表彰式」

第26回こどもまちづくりコンクール作品展

第62回全飛発明くふう展・未来の科学の夢絵画展 合同表彰式

日 時 令和5年9月17日（日）

会 場 高山市民文化会館ロビーにて



公益社団法人 岐阜県建築士会の後援により、まちづくり大賞・準大賞受賞者にはトロフィーが授与されました。



今回は、小中学生の皆さんが夏休み中に取り組んだ、マップやまち歩きレポート、研究作品、立体作品など37作品の応募がありました。

自分の目で見えて歩いて感じたことがまとめられた作品は、新たなアイデアやユーモアにあふれた力作がそろっていて、大人の視点では気付かない発見や発想に感心させられるばかりか、まちづくりにすぐ実践できる内容がたくさんみられました。

まちづくりに終わりはありません。

皆さんの夢や願いを大きく膨らませて、未来の高山をみんなで作っていきましょう！

こどもまちづくり for たかやま 2023年（令和5年）

第26回こどもまちづくりコンクール記録

令和6年3月

問合先 高山市都市政策部都市計画課
〒506-8555 高山市花岡町2丁目18番地
TEL:0577-57-7444 FAX:0577-35-3168
編集 こどもまちづくりコンクール実行委員会

実行委員 大塚則幸(委員長)、荒井孝雄、伊藤早苗
石神隆、蒲池和子、桑山知子、中川淳一
西崎英二

事務局 都市計画課（担当 谷謙伸）